
目 次

ご参加の皆さまへ.....	2
会場案内図.....	4
全体プログラム.....	5
タイムテーブル.....	8
発表プログラム.....	10
一般講演・オーガナイズドセッション	10
ポスターセッション	27
運営資金等を支援いただいた企業・機関	29
大会運営・事務局名簿.....	30

産学連携学会 第15回大会【とちぎ大会】

会 期:2017年6月15日(木)・16日(金)

会 場:栃木県総合文化センター

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8

TEL:028-643-1000(代)

ご参加の皆さまへ

1. 発表要領

■ 一般講演・オーガナイズドセッション (A会場～E会場。ギャラリー棟(北棟)3階)

- 1) 講演番号は、日付、発表会場、セッション開始時間、発表順の各英数字で構成しています。
例 0615A1000-1 発表日:6月15日、会場:A、セッション開始:10時、発表順:1
- 2) 各講演は以下の時間で構成される個別口頭発表形式で行います。
発表時間 12分 討論時間 3分 計 15分
- 3) 発表終了1分前にベルを1回、発表終了時にベルを2回鳴らします。討論終了時にはベルを3回鳴らします。十分な議論ができるよう、発表は12分以内に収めてください。
- 4) 発表時のPC操作は各自で行ってください。

■ ポスターセッション (P会場。ギャラリー棟(北棟)3階)

- 1) ポスターのサイズは縦160cm以内×横90cm以内とします。
- 2) 出展者は各自ポスターを会場へ持参し、6月15日(木) 9時から10時までに所定の場所に展示してください。当日、ポスターの左上の角(縦12cm×横22cm)に講演番号を貼付します。
- 3) ポスターは原則として大会期間中継続して展示します。セッションは6月16日(金)16時15分に終了します。セッション終了後、出展者は各自ポスターを撤去してください。この後、残っているポスターは事務局で処分いたします。
- 4) 6月15日(木)13:00～13:45をコアタイムとします。この間発表者はポスター前に待機してください。

2. 座長の方へのお願い

- 1) 担当するセッションの開始時間10分前までに会場へお越しください。
- 2) タイムキーパーと共に、講演者に対し発表・進行の時間厳守を促してください。
- 3) キャンセルされた講演がある場合には次の講演を行い、討論の時間配分で調整してください。

3. 昼食

会場内および周辺の飲食店等をご利用ください。弁当はA会場で召し上がっていただけます。

4. 情報交換会

■ 日時：6月15日(木) 18：30～20：00

■ 会場：ホテルニューイタヤ 南館4階 中宴会場「桜の間」

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り二丁目4-6

TEL：028-635-5511 (代)

5. 大会運営

■ 大会長：石田 朋靖（宇都宮大学長）

■ 副大会長：小林 辰興（公益社団法人栃木県経済同友会 筆頭代表理事）

■ 第15回大会実行委員会

委員長：池田 宰（宇都宮大学 理事・副学長）

事務局：国立大学法人宇都宮大学地域共生研究開発センター

〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東7-1-2

TEL：028-689-7000, 6316 / FAX：028-689-6320

E-mail：sangaku2017@cc.utsunomiya-u.ac.jp

会場案内図

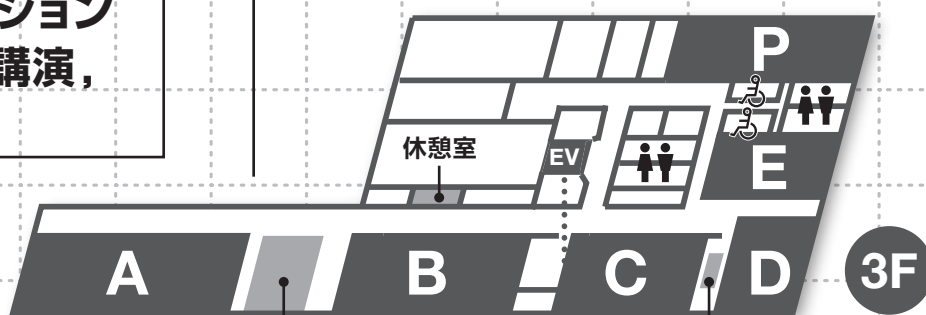
大会会場

栃木県総合文化センター

(栃木県宇都宮市本町1-8)

A～E: 一般講演,
オーガナイズドセッション
P: ポスターセッション
S: 開会式, 特別講演,
シンポジウム

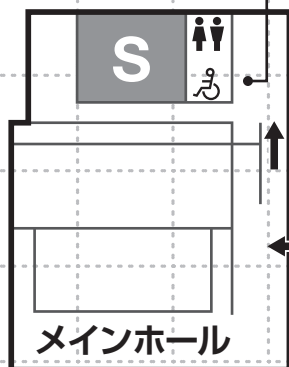
ギャラリー棟(北棟)



受付②
15日(木) 13:10-17:00

ホール棟 (南棟)

サブホール

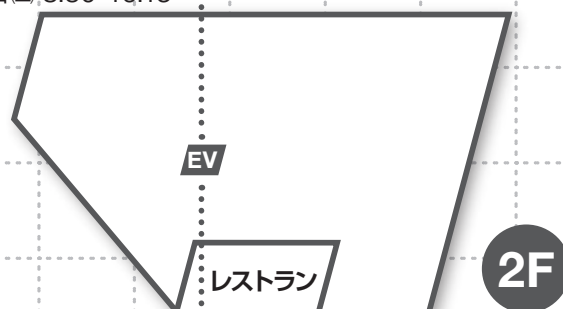


ギャラリー棟 (北棟)

ホール入口

受付①
15日(木) 9:00-13:00
16日(金) 8:30-16:15

事務局



クロック
15日(木)
10:15-18:15

休憩コーナー

総合案内

1F入口



情報交換会 会場

ホテルニューイタヤ

(栃木県宇都宮市大通り2-4-6)

本町交差点の県庁前バス停①から乗車し、上河原バス停②で下車(約4分)。大会会場から徒歩13分



受付③15日(木) 17:30-20:00

全体プログラム

開会式

【日 時】 6月15日(木) 14:00～14:30

【会 場】 S会場（ホール棟（南棟））

特別講演

【日 時】 6月15日(木) 14:30～15:20

【会 場】 S会場（ホール棟（南棟））

【講 師】 花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 澤田道隆 氏

【題 目】 『つなげるモノづくり』によるイノベーション創造

シンポジウム

【日 時】 6月15日(木) 15:30～17:00

【会 場】 S会場（ホール棟（南棟））

【題 目】 「地域の強みを生かす技術の創造と発信～光学技術を事例として～」

【概 要】 地域にはそれぞれ特有の産業（産）とそれを支える大学等の研究機関（学）および自治体（官）があります。たとえば栃木県には光産業があります。地域の強みを生かす技術の創造と発信が地域のみならずわが国の発展に繋がります。そこで、このシンポジウムでは、地域における光学技術を事例とし、産学官のおおのの活動（連携を含む）を紹介し、創造と発信のための課題と展望を議論します。

○ゲストスピーチ

谷田貝豊彦	宇都宮大学 前 オプティクス教育研究センター センター長
城戸淳二	山形大学 有機材料システムフロンティアセンター センター長

○パネル討論

パネリスト	浜野博之	キヤノン 宇都宮光学技術研究所 光学技術統括開発センター所長
	谷田貝豊彦	（前掲）
	城戸淳二	（前掲）

コメンテーター	平出孝夫	栃木県産業技術センター所長
	澤田道隆	（前掲）

村瀬剛太	文部科学省 大学技術移転推進室長
渡邊政嘉	経済産業省 産業技術政策課長
野島昌浩	農林水産省 産学連携室長

モデレーター	池田 幸	宇都宮大学理事（研究・産学連携担当）・副学長
--------	------	------------------------

一般講演

【日 時】 6月15日(木) 10:00～12:30

6月16日(金) 9:00～16:15

【会 場】 A～E会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

ポスターセッション

【日 時】 6月15日(木) 10:00～17:00

コアタイム 13:00～13:45

6月16日(金) 9:00～16:15

【会 場】 P会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

オーガナイズドセッション

①産学連携・研究支援職になって良かったこと、開けた未来

オーガナイザー：馬場大輔（岐阜大学）

座長：馬場大輔（岐阜大学）

【日 時】 6月15日(木) 10:00～11:30

【会 場】 A会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

②AMED企画セッション「医療機器イノベーション促進と知的財産」

オーガナイザー：神谷直慈（国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED））

座長：鮫島正洋（内田・鮫島法律事務所）

【日 時】 6月16日(金) 10:30～12:00

【会 場】 A会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

③若手人材育成への地域企業の挑戦～獲得、定着、成長～

オーガナイザー：倉山文男（宇都宮大学）

座長：西須紀昭（宇都宮大学）

【日 時】 6月16日(金) 13:00～14:30

【会 場】 A会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

④産学官連携リスクマネジメント

オーガナイザー：飯田香緒里（東京医科歯科大学）

座長：飯田香緒里（東京医科歯科大学）

【日 時】 6月16日(金) 14:45～16:15

【会 場】 C会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

⑤事例と分析から考える地域課題解決に求められる新たな取り組み

オーガナイザー：西川洋行（県立広島大学）

座長：西川洋行（県立広島大学）

【日 時】 6月16日(金) 9:00～10:30

【会 場】 D会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

第3回日韓ワークショップ

The 3rd Japan-Korea Workshop at Annual Meeting in Tochigi

オーガナイザー：小野浩幸（山形大学・産学連携学会会長）

【日 時】6月16日(金) 9:00～11:00

【会 場】E会場（ギャラリー棟（北棟）3階）

【題 目】産学連携による実践的産業人材教育の日韓比較

“A comparison between Korea and Japan concerning the practical education for industrial innovation by Industry-University collaboration.”

【概 要】日本再興戦略2016等においてもイノベーション創出と経済成長を担う人材の育成が重要課題としてあげられている。人材育成について、世界では新たな産学連携モデルが台頭してきている。産業界との協働による実践的教育と職業体験を基盤とした人材育成モデルである。本ワークショップでは、最もイノベティブな大学の世界ランキングで、米国以外でトップ10に唯一ランキングされた韓国の実態を聞き、日韓の比較から日本の人材育成の課題について考える。

1. 趣旨説明（オーガナイザー）

2. 基調講演

1) 「第4次産業革命に向けた韓国漢陽大学ERICAキャンパスにおける教育改革」

Prof. Woo-Seung Kim (Hanyang University)

2) 「日本における産学連携産業人材教育（静岡大学等を例にして）」

木村雅和（静岡大学・産学連携学会副会長）

3. パネルディスカッション

パネリスト

Prof. Seung Lee (Daelim University College・韓国産学協力学会会長)

Prof. Woo-Seung Kim (Hanyang University・韓国産学協力学会名誉会長)

木村雅和（静岡大学）

李 良姫（兵庫大学）

李 素婷（兵庫県立大学）

モデレーター

小野浩幸（山形大学）

定期総会

【日 時】6月15日(木) 17:10～18:00

【会 場】S会場（ホール棟（南棟））

情報交換会

【日 時】6月15日(木) 18:30～20:00

【会 場】ホテルニューイタヤ 南館4階 中宴会場「桜の間」

〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り二丁目4-6

タイムテーブル 6月15日(木)

栃木県総合文化センター ギャラリー棟(北棟)3F														
日程	時間	ホール棟(南棟) サブホール S会場	特別会議室		第1会議室		第2会議室		第3会議室		第4会議室		音楽練習室 P会場	時間
			セッション座長	講演者	セッション座長	講演者	セッション座長	講演者	セッション座長	講演者	セッション座長	講演者		
	10:00		【OS】 産学連携・研究支援職になつて 良かったこと、開けた未来 馬場大輔	櫻谷慶治 中澤慶久 田中敏嗣 奥原啓輔 後藤英之	産学官連携プロジェクト 安田耕平	組織間連携Ⅰ 石塚悟史	岡本恭一 吉用武史 野澤一博 還田 隆 西川洋行	資金連携 田口 幹	加藤拓郎 伊藤慎一 白幡 瑛 藤原貴典 三條大輔	産学連携論Ⅰ 伊藤正実	開本 亮 開本 亮 荒磯恒久 平松庸一 木村雅和	ポスターセッション	10:00	
	10:15												10:15	
	10:30												10:30	
	10:45												10:45	
	11:00												11:00	
	11:15			休憩(15分)		休憩(15分)		休憩(15分)		休憩(15分)			11:15	
	11:30		休憩(15分)	西山英作 赤石沙緒里 高橋秀行 崎山智司	産学官連携 プロジェクト2 内島典子	大学発ベンチャーⅠ 丹生晃隆	河野良治 林 里織 山本一枝 菊池貞雄	人材育成Ⅰ 佐藤三郎	松浦昌宏 川崎一正 北川泰治郎 二宮保男	産学連携論Ⅱ 木村雅和	前田裕司 岡田晃行 佐藤 暢 木村千恵子	13:00—13:45 コアタイム	11:30	
	11:45												11:45	
	12:00												12:00	
	12:15												12:15	
	12:30												12:30	
	14:00	開会式	昼食・休憩(90分)	西山英作 赤石沙緒里 高橋秀行 崎山智司	産学官連携 プロジェクト2 内島典子	大学発ベンチャーⅠ 丹生晃隆	河野良治 林 里織 山本一枝 菊池貞雄	人材育成Ⅰ 佐藤三郎	松浦昌宏 川崎一正 北川泰治郎 二宮保男	産学連携論Ⅱ 木村雅和	前田裕司 岡田晃行 佐藤 暢 木村千恵子	13:00—13:45 コアタイム	14:00	
	14:30	特別講演											14:30	
	15:20	休憩(10分)											15:20	
	15:30	シンポジウム											15:30	
	17:00	17:10—定期総会											17:00	
	18:00												18:00	

6月15日(木)

発表プログラム

一般講演・オーガナイズドセッション

6月15日(木)第1日目 A会場 10:00～12:30

オーガナイズドセッション 10:00～11:30

産学連携・研究支援職になってよかったこと、開けた未来

座長：馬場大輔

オーガナイザー：馬場大輔（岐阜大学）

0615A1000-1 「研究→産学連携→研究支援」

○馬場大輔（岐阜大学）

0615A1000-2 「研究→産学連携→研究支援→人材育成」

○原田隆（東京工業大学）

0615A1000-3 「研究→産学連携→ベンチャー・研究支援・人材育成」

○片桐大輔（アミンファーマ研究所）

0615A1000-4 「研究→産学連携・研究支援」

○設楽愛子（東京海洋大学）

コーディネータ 座長：伊藤慎一 11:45～12:30

0615A1145-1 プロジェクト構築におけるコーディネータの能力獲得のプロセスについて―多能工型研究支援人材育成コンソーシアムの活動から見えてきたこと―

○伊藤正実（群馬大学）

0615A1145-2 大学等、研究成果のマッチングに措けるコーディネーターの役割

○大石博海（長崎大学）

0615A1145-3 若手産学連携コーディネーターの育成Ⅱ

―寄附講座「人工知能・ビジネス講座」―

○野口卓朗（有明高専）・深井澄夫・佐藤三郎（佐賀大学）・菅沼明・松野哲也（有明高専）・木村隆夫・橋爪康知（木村情報技術）・清水暁生・石川洋平・富永伸明・高橋薫（有明高専）

6月15日(木) 第1日目 B会場 10:00～12:30

産学官連携プロジェクト1 座長：安田耕平 10:00～11:15

- 0615B1000-1 インフラ関連企業における産学連携共同研究の成果事例と今後の課題
田山聡・小濱健吾・〇櫻谷慶治（大阪大学）
- 0615B1000-2 大阪大学産学連携制度による産業化（出口）
ーHitz 協働研究所の事例ー
〇中澤慶久（大阪大学 / 日立造船）・後藤芳一（大阪大学 / 東京大学）・田中敏嗣（大阪大学）
- 0615B1000-3 連携から共創へ（大阪大学における産学連携の取組）
〇田中敏嗣・吉川秀樹（大阪大学）
- 0615B1000-4 「組織」対「組織」の本格的な産学共同研究のススメ
～広島大学「ゲノム編集」産学共創コンソーシアムの構築～
〇奥原啓輔・堀豊司・橋本律男（広島大学）
- 0615B1000-5 文理融合による産学連携プロジェクトの成果と課題
〇後藤英之（小樽商科大学）

産学官連携プロジェクト2 座長：内島典子 11:30～12:30

- 0615B1130-1 加速器関連プロジェクトの産業化に関する一考察
〇西山英作（東北経済連合会）
- 0615B1130-2 地産地消エネルギー活用における排気利用温度差エネルギーシステムの有用性
〇赤石沙緒里・村田達也（クラフトワーク）
- 0615B1130-3 効果的な幼児教育を目指した高臨場感映像による新たな教育システムとその効果について
〇高橋秀行（作新学院大学）・青木章彦（作新学院大学女子短期大学部）・鹿島田千帆（エフエム栃木）・春日正男（宇都宮大学）
- 0615B1130-4 産学公民連携による理科・科学技術教育の展開（Ⅷ）
～総合科学祭の開催～
〇崎山智司・岡田秀希・三浦房紀・山下貴弘（山口大学）・笹岡秀紀（大島商船高専）

6月15日(木) 第1日目 C会場 10:00～12:30

組織間連携1 座長：石塚悟史 10:00～11:15

- 0615C1000-1 市町村事務系職員の高知大学への研修派遣に関する考察
○岡本恭一・横山光一（高知大学）
- 0615C1000-2 自治体連携における受託事業契約の可能性
○吉用武史・赤池慎吾・大崎優・岡村健志・梶英樹（高知大学）
- 0615C1000-3 長野県南信地域製造業企業の技術開発における外部機関との連携状況
松岡浩仁（信州大学）・○野澤一博（愛媛大学）
- 0615C1000-4 客員社会連携コーディネータ制度の現在と地域連携コーディネータの活動について
○還田隆（山梨大学）
- 0615C1000-5 地方創生を担う地域大学のミッション
ー地域のシンクタンク機能を超えてー
○西川洋行（県立広島大学）

大学発ベンチャー 座長：丹生晃隆 11:30～12:30

- 0615C1130-1 大学発ベンチャー企業を支える起業人材についての考察
ー産学連携を通じた起業家人材教育についてー
○河野良治（筑波大学）
- 0615C1130-2 産学連携によるアントレプレナー教育の取組事例
○林里織（山口大学）
- 0615C1130-3 大学発ベンチャー 40 周年を迎えるにあたって
山本真裕・○山本一枝（ウェザーコック）
- 0615C1130-4 産学連携から始まった地域循環型バイオマス利活用モデルづくり
ー北海道十勝を例にー
○菊池貞雄（バイオマスリサーチ）

6月15日(木) 第1日目 D会場 10:00～12:30

学金連携

座長：田口幹

10:00～11:15

- 0615D1000-1 地方国立大学と地域金融機関の連携による地域経済活性化システム～「山形大学方式」と「米沢信用金庫モデル」～
○加藤拓郎(山形大学/米沢信用金庫)・武田哲(米沢信用金庫)・加藤博良(山形大学/米沢信用金庫)・小野浩幸(山形大学)
- 0615D1000-2 地域中規模大学の学金連携戦略とその実践
○伊藤慎一(秋田大学)・伊藤晋宏(秋田銀行)・対馬正秋・小川薫・貫洞義一(岩手大学)・内山大史・山科則之(弘前大学)
- 0615D1000-3 金融機関職員の事業目利きに対する意識調査
ー産学学金連携コーディネータ研修よりー
○白幡瑛・野田博行・兒玉直樹・小野浩幸(山形大学)
- 0615D1000-4 トマト銀行が岡山大学他地域の大学等と推進する産学官金連携の事例紹介
○藤原貴典(岡山大学)・○野瀬真治(トマト銀行)
- 0615D1000-5 山形県米沢市開催の国際会議における産学官金連携について
○三條大輔・小野浩幸・柊紫乃・高澤由美(山形大学)

人材育成1

座長：佐藤三郎

11:30～12:30

- 0615D1130-1 iKODE プログラム(人材育成)と産学連携活動(3カ年の取組み)
○松浦昌宏(滋賀医科大学)・祇園景子(神戸大学)・谷藤真琴(岩手県立大学宮古短期大学部)・江田和生・遠山育夫(滋賀医科大学)
- 0615D1130-2 新潟県中小企業家同友会と大学との連携構築の取り組み事例
(新潟同友会大学講座)
○川崎一正(新潟大学)
- 0615D1130-3 宿泊業界における次世代経営者育成プログラムの開発における課題
○北川泰治郎(小樽商科大学)
- 0615D1130-4 「ものづくり企業中堅技術者向け」人材育成に関する取組
○二宮保男・金子信弘・武田哲・小野浩幸(山形大学)

6月15日(木) 第1日目 E会場 10:00～12:30

産学連携論1 座長：伊藤正実 10:00～11:15

0615E1000-1 学術論文へのIPC（国際特許分類）付与による産学連携の試み（3）
全体分析（サブクラス分析）から部分分析（メイングループ分析）へ
○開本亮（神戸大学）・難波英嗣（広島市立大学）

0615E1000-2 学術論文へのIPC（国際特許分類）付与による産学連携の試み（4）
京大・阪大・神大の論文分析結果
○開本亮（神戸大学）・難波英嗣（広島市立大学）

0615E1000-3 コーディネーション型イノベーションシステム
○荒磯恒久（北海道職業能力開発大学校）

0615E1000-4 地方創生という社会的表象とソーシャル・イノベーション
○平松庸一（新潟大学）

0615E1000-5 人工社会構築による産学連携の分析（5）
○木村雅和（静岡大学）

産学連携論2 座長：木村雅和 11:30～12:30

0615E1130-1 産学連携の深化のために一マクロからミクロへの視点へ
○前田裕司（千寿知財企画）

0615E1130-2 B2Bの視点からみた産学連携についての考察
○岡田晃行（光産業創成大学院大学／浜松ホトニクス）・江田英雄（光産業創成大学院大学）

0615E1130-3 産学官民コミュニティからの新たな価値創造
～高知の事例から見た考察～
○佐藤暢（高知工科大学）

0615E1130-4 ドイツ人工知能研究所におけるインタビュー調査
○木村千恵子（科学技術振興機構）

6月16日(金) 第2日目 A会場 9:00～16:00

開物成務塾

座長：木村友久

9:00～10:15

- 0616A0900-1 中小企業が求める産学連携とは？ 9年間の開物成務塾の実践を通じて
—福岡県中小企業家同友会の九州・大学 開物成務塾の実践—
○古川淳一・宮崎恵津子（九州・大学開物成務塾）
- 0616A0900-2 草の根イノベーション開物成務塾の展開について
—福岡県中小企業家同友会の九州・大学 開物成務塾の実践—
○高谷幸一・古川淳一（九州・大学開物成務塾）
- 0616A0900-3 ふるさとの再生と自然資源の有効利用をめざして、持続可能な日本社会を創る
—福岡県中小企業家同友会の九州・大学 開物成務塾の実践—
○綾戸一由（九州・大学開物成務塾）
- 0616A0900-4 中小警備会社（重度障害者多数雇用事業所）の事例研究
—福岡県中小企業家同友会の九州・大学 開物成務塾の実践—
○岩崎龍太郎・高谷幸一（九州・大学開物成務塾）
- 0616A0900-5 建築物のカビ防除システム（ミルテック工法）でのカビ防止のサービス経過報告（7年目）
—福岡県中小企業家同友会の九州・大学 開物成務塾の実践—
○小橋洋治（九州・大学開物成務塾）

オーガナイズドセッション

10:30～12:00

AMED企画セッション『医療機器イノベーション促進と知的財産』

座長：鮫島正洋

- オーガナイザー：神谷直慈（日本医療研究開発機構（AMED））
モデレーター：鮫島正洋（内田・鮫島法律事務所）
パネラー：池野文昭（Stanford Biodesign）
柏野聡彦（日本医工ものづくりコモンズ / 東京都医工連携 HUB 機構）
中澤俊彦（中澤経営知財パートナー）
中島 淳（太陽国際特許事務所）
コメンテーター：天野 斉（AMED）
- 0616A1030-1 シリコンバレー流医療機器開発
池野文昭（Stanford Biodesign）

0616A1030-2 医療ニーズと企業シーズのマッチング
柏野聡彦（日本医工ものづくりコモンズ / 東京都医工連携 HUB 機構）

0616A1030-3 企業側からの医工連携への期待と知財の取り扱い
中澤俊彦（中澤経営知財パートナー）

0616A1030-4 （仮）医工連携における知財支援人材の役割
中島淳（太陽国際特許事務所）

オーガナイズドセッション **13:00～14:30**
若手人材育成への地域企業の挑戦～獲得、定着、成長～
座長：西須紀昭

オーガナイザー：倉山文男（宇都宮大学）

モデレーター：藤井重男（宇都宮大学）

プレゼンター：新堀行男（誠和。）

磯山貴志（アクリーグ）

桑名 朗（桑名商事）

コメンテーター：林 靖人（信州大学）

古川 修（芝浦工業大学）

倉山文男（宇都宮大学）

0616A1300-1 「企業の人材育成—獲得」
○新堀行男（誠和。）

0616A1300-2 「企業の人材育成—定着」
○磯山貴志（アクリーグ）

0616A1300-3 「企業の人材育成—成長」
○桑名朗（桑名商事）

組織間連携2 **座長：川崎一正** **14:45～16:00**

0616A1445-1 （産学連携施策政策研究 2017）異種異質連携による地域活性化の実証的研究の考察 —大学・地域における政策パラダイム変換
○湯本長伯（神戸大学）

0616A1445-2 産学官連携による新しい美術館への改修設計—熱海M美術館の改修とアートマネジメント
○湯本長伯（神戸大学）

- | | |
|-------------|--|
| 0616A1445-3 | 産学連携による地域貢献活動事例
～ 児童養護施設での「電 Lab. で遊ぼう！」の実施 ～
○木村尚仁・小島洋一郎（北海道科学大学）・嶋川泰規・中村貴裕・岡地修吾・
山崎高裕（札幌電気工事業協同組合青年部） |
| 0616A1445-4 | 自然を尊び、人を育て、未来を創る離島文化
― 栗島・竹富島に学ぶ子孫繁栄への道―
○松原幸夫（九州大学） |
| 0616A1445-5 | オホーツク圏における遊休公設施設の実態と利活用に関する調査
○有田敏彦（北見工業大学） |

6月16日(金) 第2日目 B会場 9:00～16:15

産学官連携プロジェクト3 座長：荒磯恒久 9:00～10:30

- 0616B0900-1 共同研究における大学と企業の評価方法の差
○本山功（光産業創成大学院大学 / オレンジアーチ）・宇田竹信（オレンジアーチ）・江田英雄（光産業創成大学院大学）
- 0616B0900-2 地域サイエンスコミュニケーションネットワークの推進事例
～「とちぎサイエンスらいおん」を通して～
○藤平昌寿（帝京大学）
- 0616B0900-3 新たな企業成長を目指すための中小・中堅製造業の企業分析と特徴抽出に関する提案
○荻原明信（作新学院大学）・今崎泰浩・福富隆史（宇都宮市役所）・菊池克典・櫻井仙長（アール・ティ・シー）・春日正男（作新学院大学）
- 0616B0900-4 顧客ニーズ分析・感性評価手法を利用した中小企業支援
○長田和美・間普真吾（山口大学）・藤井謙治（山口県産業技術センター）・石田正記（アルジュ・ジャパン）・益尾建志（ちゅうごく産業創造センター）
- 0616B0900-5 産学でものづくりベンチャーを支援する（一社）遠州の知恵袋の活動について
○杉本等・鈴木康之（静岡大学）
- 0616B0900-6 イノベーション エコシステム形成への挑戦
—光技術を活用した自動車整備業の変革—
○坂井光蔵・姜理恵・江田英雄・沖原伸一朗（光産業創成大学院大学）

産学官連携プロジェクト4 座長：川名優孝 10:45～12:00

- 0616B1045-1 産学連携によるオフィス街でのコミュニティ活動の地域活性化効果研究の事例紹介
○川北真史（京都工芸繊維大学）・三本松道昭（都市活力研究所）・三村和香（京都工芸繊維大学）
- 0616B1045-2 遺伝子から考える地域振興
～温泉トラフグの遺伝子解析が創り出す「美味しさ」～
○飯郷雅之・浜田亜紀・阿部智（宇都宮大学）・佐藤友康・野口勝明（夢創造）

- 0616B1045-3 アユ攻撃行動を制御する遺伝子解析から目指す地域活性化
○石原島由依（宇都宮大学）・武田維倫（栃木県水産試験場）・飯郷雅之（宇都宮大学）
- 0616B1045-4 産学官金連携によるサーモン養殖実証事業の取組み
○嵯峨直恆・福田覚・泉ひかり・泉慎也・室館麻衣子（弘前大学）・前田穰（青森県産業技術センター内水面研究所）・鈴木宏介・岡村恒一（オカムラ食品工業）
- 0616B1045-5 農業分野の産学連携を進めるための一考察
～京都における産学連携活動を事例として～
○高岸陽一郎・坂井真・川口健太郎・鈴木達郎（農業・食品産業技術総合研究機構）

法令等遵守 座長：松平竹央 13:00～13:45

- 0616B1300-1 高血圧症治療薬に関する臨床研究における利益相反問題
○新谷由紀子・菊本虔（筑波大学）
- 0616B1300-2 知財移転に向けたリーガルサービスの必要性
○梅田綾子・清水悦郎・川名優孝・伊東裕子・設楽愛子（東京海洋大学）
- 0616B1300-3 大学での名古屋議定書に基づいた Access and Benefit Sharing (ABS) 対応について
○設楽愛子・伊東裕子・勝川俊雄・和泉充（東京海洋大学）・鈴木睦昭（国立遺伝学研究所）

産学官連携プロジェクト5 座長：永富太一 14:00～15:00

- 0616B1400-1 秋田県仙北市における地方創生の取り組み
ーソーシャルビジネスの観点からー
○福重八恵・前田利之（阪南大学）
- 0616B1400-2 自転車を用いた宇都宮プロモーションビデオ制作の事例発表
○高柴直希・栗城幸汰・湯澤千尋・鈴木諒祐・小池千啓・福富雅也・藤巻雅也・川崎奈々・高柴政希・樋口善英（作新学院大学）
- 0616B1400-3 学生による市貝町観光プロモーションビデオの制作発表
○栗城幸汰・高柴直希・原裕太・湯澤千尋・小玉りさ・橋立達夫・大垣友宏・小山拓也・星拓見・上野貴弘・樋口善英・太田正（作新学院大学）

- 0616B1400-4 「四国酒まつり」における成功要因分析および産学連携
○服部大輔（島根大学）・有内則子・中岡泰子（四国大学）

産学官連携プロジェクト6 座長：林聖子 15:15～16:15

- 0616B1515-1 産学医金公連携による社会課題への対応
○川名優孝・刑部真弘・清水悦郎（東京海洋大学）・磯崎哲男（小磯診療所）・磯崎興志（ひとみメディカル）・石渡卓・浜付朋武（湘南信用金庫）・大西達典（企画）
- 0616B1515-2 医療現場の『夢』を早期実現する「やさしい医工連携」のススメ
○中村守彦（島根大学）
- 0616B1515-3 国際産学連携プロジェクトの分析
○鈴木真也（武蔵大学）
- 0616B1515-4 産学連携によるショウガ新商品開発についての取り組み ショウガが持つ生理作用の一考察
○北本拓磨（宇都宮大学）・石原真興（大学コンソーシアムとちぎ産学官連携サテライトオフィス）・長谷川光司（宇都宮大学）・相馬聡・日高茂暢（作新学院大学）・宮川和也（国際医療福祉大学）・中野公吾（文星芸術大学）・鈴木結詞（アーツ）・遠藤栄一・大場輝子（遠藤食品）・春日正男（宇都宮大学 / 作新学院大学）

産学連携論3 座長：北村寿宏 9:00～10:15

- 0616C0900-1 健康・医療分野における産学連携に関する研究
○仁賀建夫（経済産業省／慶應義塾大学）・宜保友理子（国際医療福祉大学）・藤田卓仙（名古屋大学）
- 0616C0900-2 されど医歯工連携
○桐田泰三（岡山大学）・櫻井淳（岡山大学病院）・那須保友（岡山大学）
- 0616C0900-3 私立大学の産学連携に関する一考察
○山口佳和（千葉工業大学）
- 0616C0900-4 Agent-Based Modeling による学際研究シミュレーションと研究支援への援用可能性
○前波晴彦・三浦政司（鳥取大学）
- 0616C0900-5 地域における産学連携活動の課題と今後の方向性
○石塚悟史・吉用武史・下方晃博（高知大学）

産学連携論4 座長：中武貞文 10:30～11:45

- 0616C1030-1 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究—11 佐賀大学における2004～2013年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化
○佐藤三郎（佐賀大学）・北村寿宏（島根大学）・藤原貴典（岡山大学）・川崎一正（新潟大学）・竹下哲史（長崎大学）
- 0616C1030-2 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究—12 宇都宮大学における2004～2013年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化
○北村寿宏（島根大学）・網屋毅之（宇都宮大学）・藤原貴典（岡山大学）・川崎一正（新潟大学）・竹下哲史（長崎大学）
- 0616C1030-3 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究—13 北見工業大学における2004～2013年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化
○内島典子（北見工業大学）・北村寿宏（島根大学）・藤原貴典（岡山大学）・川崎一正（新潟大学）・竹下哲史（長崎大学）

0616C1030-4 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究—14 共同研究の相手先の地理的分布の大学間の比較
○北村寿宏（島根大学）・藤原貴典（岡山大学）・川崎一正（新潟大学）・竹下哲史（長崎大学）

0616C1030-5 地方大学における産学連携についての考察
○木村雅和（静岡大学）

事業化・モデル化 座長：山本一枝 13:00～14:30

0616C1300-1 東北地域における産学官連携による自動車産業への地域中小企業の参入支援について
○林聖子（亜細亜大学）

0616C1300-2 果樹品種の特性を生かした6次産業化事例（クリ「ぽろたん」）
○萱野英子・齋藤寿広・別所英男（農業・食品産業技術総合研究機構）

0616C1300-3 「きらきら星脳活計」の活用方法
○糸川恵里（ソフトシーデシー）・青木恭太（宇都宮大学）

0616C1300-4 産学連携が創る新規事業領域 —繊維加工企業の経営戦略策定プロセス—
○鈴木一広（鈴木工芸所 / 光産業創成大学院大学）・姜理恵（光産業創成大学院大学）

0616C1300-5 地域資源（伯州綿）を活用した産学官金連携プロジェクト
○山岸大輔・稲賀すみれ（鳥取大学）・増田紳哉（伯州綿利活用研究会）・三須幸一郎（鳥取大学）

0616C1300-6 デジタルホログラフィを用いた塗装乾燥硬化評価装置の製品化
○丹生晃隆（宮崎大学）・横田正幸（島根大学）・小林幸一（東洋精機製作所）

オーガナイズドセッション 14:45～16:15 **産学連携リスクマネジメント** **座長：飯田香織里**

オーガナイザー： 飯田香織里（東京医科歯科大学）

0616C1445-1 利益相反マネジメントモデル構築 —東北大学の取組みについて—
齋藤仁・谷内一彦・丸本俊彦・○川嶋史絵・熊谷毅（東北大学）

0616C1445-2	東京大学の利益相反マネジメント 運営と実務 ○明谷早映子（東京大学）
0616C1445-3	医学研究における利益相反マネジメント ―東京医科歯科大学の取り組みについて― ○川澄みゆり・飯田香緒里（東京医科歯科大学）
0616C1445-4	名古屋大学における技術流出防止マネジメントの取り組み ○鬼頭雅弘・宮林毅・石川綾子（名古屋大学）
0616C1445-5	秘密情報管理と安全保障輸出管理の組合せに基づく技術流出防止マネジメント ○狩野幹人・三橋一郎・堀内孝・西村訓弘・吉岡基（三重大学）

6月16日(金) 第2日目 D会場 9:00～15:15

オーガナイズドセッション 9:00～10:30
「事例と分析から考える地域課題解決に求められる新たな取り組み」
座長：西川洋行

オーガナイザー： 西川洋行（県立広島大学）

0616D0900-1	「事例1」 入野和朗（愛媛大学）
0616D0900-2	「事例2」 林里織（山口大学）
0616D0900-3	「論点整理と課題認識」 西川洋行（県立広島大学）

組織間連携3 座長：湯本長伯 10:45～12:00

0616D1045-1	北海道大学における組織対組織型産学官連携の取り組み 寺内伊久郎・○山崎淳一郎（北海道大学）
0616D1045-2	九州大学における組織対応型連携の仕組み ○クスタース ハロルド（九州大学）
0616D1045-3	地域連携の課題と可能性について ―地域連携協定・栃木県那須烏山市大木須での取り組みを事例に― ○西尾孝佳・○閻美芳（宇都宮大学）

- 0616D1045-4 オープンイノベーションによる産学連携プラットフォーム
○永井明彦・堤芳紹・内田史彦（筑波大学）
- 0616D1045-5 エネルギーシフト・ヴェンデ（大転換）による持続可能な地域社会の形成における地域連携 ―2つの事例研究を通して―
○中島清隆（岩手大学）

人材育成2**座長：小野浩幸****13:00～14:00**

- 0616D1300-1 地域連携による人材育成の展開（Top Gun 教育システム）
○木村雅和・藤間信久・丹沢哲郎・小南陽亮・山本仁・大坪豊生・平井麻佑子（静岡大学）・蓑島伸生（浜松医科大学）・花山良平（光産業創成大学院大学）・寺川進（常葉大学）・八木則夫（静岡県）・瀧下且元・神田景司・鈴木正仁（浜松市）・伏見節子（浜松市教育委員会）・安藤隆敏（浜松科学館）・空屋英夫（浜松商工会議所）・岡部比呂男（浜松地域イノベーション推進機構）・原田哲良（中部中学）・杉山祐司（三方原中学）・田中研一（北浜南中学）
- 0616D1300-2 知財教育実践プログラムの定着
～工学系教員によるキャッチアップ～
○李鎔璟・陳内秀樹・木村友久・中山雅晴・只友一行・多田村克己・山本豪紀・森浩二（山口大学）
- 0616D1300-3 文系学生を対象とする知財教育実践事例報告
○木村友久（山口大学）
- 0616D1300-4 山口大学知財教育実践プログラムの他大学への展開（農学系大学への事例1）
○陳内秀樹（山口大学）・吉永貴大（吉永国際特許事務所／東京農業大学）・李鎔璟・木村友久（山口大学）

人材育成3**座長：李鎔璟****14:15～15:15**

- 0616D1415-1 静岡大学における厚生労働省『教育訓練給付金（専門実践教育訓練・職業実践力育成プログラム）』活用効果に関する考察
○鈴木康之（静岡大学）
- 0616D1415-2 栃木県における「緑の雇用」研修生の離職要因の析出
○林宇一（宇都宮大学）

0616D1415-3 中小企業（特に小規模事業者）が取り組む工程改善からみえる産学公連携
～荒川区における産学公連携の取り組み～
○田口英生・小野浩幸（山形大学）

0616D1415-4 私立大学の公立化と地域協働型実践教育の実際
○杉岡秀紀（福知山公立大学）

6月16日(金) 第2日目 E会場 11:15～16:15

産学官連携を目的とした情報発信 座長：原田 隆 11:15～12:00

0616E1115-1 研究成果の産業分野への適用事例のご紹介
○物部昂（JSOL）

0616E1115-2 専門知識を必要としない「JSOL マシンラーニングサービス」のご紹介
○福島亮太（JSOL）

0616E1115-3 地域連動型イノベーション創生システム〔Matching HUB〕のデザインと
全国展開
○中田泰子・中黒茂司・寺野稔・永井由佳里（北陸先端科学技術大学院大学）

知的財産1 座長：山口佳和 13:00～14:00

0616E1300-1 日本版バイ・ドール制度に関する考察
○小出輝（経済産業省）・中根知大（NEDO）・松本賢英・渡邊政嘉（経済産業省）

0616E1300-2 特許予算管理システムへの活用情報の追加
○三須幸一郎・山岸大輔（鳥取大学）

0616E1300-3 大学における知財管理と産学連携 ～ 会津大学の事例
○石橋史朗（会津大学）

0616E1300-4 産総研におけるロボット関連特許に関する用途特定と実施許諾状況等にかか
る分析
○飯泉英敏（産業技術総合研究所）

知的財産2**座長：網屋毅之****14:15～15:00**

0616E1415-1 日本原子力研究開発機構における知財利活用に向けた取組み
○大坪道朗（日本原子力研究開発機構）

0616E1415-2 特許情報を用いた地域のイノベーション活動の計量分析
○田沼伸久（明星大学）

0616E1415-3 大学ブランド商品の売上推移とその要因に関する考察
○八神寿徳（三重大）

産学官連携政策**座長：大塚 誠****15:15～16:15**

0616E1515-1 AI を活用した情報収集・政策形成支援システムの可能性について
○橋本俊幸（文部科学省）・原泰史（政策研究大学院大学）・小柴等（科学技術・学術政策研究所）・池内健太（経済産業研究所）・原田裕明（科学技術振興機構）

0616E1515-2 政策形成に資する科学技術予測支援システムの開発と現状
○小柴等・赤池伸一・林和弘（科学技術・学術政策研究所）

0616E1515-3 NEDO フェロー人材のネットワーク構築の取り組みについて
ー地域ハブ機能としての人的ネットワークの活用ーの検討ー
○馬場大輔（新エネルギー・産業技術総合開発機構 / 岐阜大学）

0616E1515-4 特許・論文・ファンドデータを活用した研究活動可視化システムの開発および運用 -SciREX 政策形成インテリジェント支援システム
○原泰史（政策研究大学院大学）・池内健太（経済産業研究所）・小柴等（科学技術・学術政策研究所）・原田裕明（科学技術振興機構）

ポスターセッション

6月15日(木) 第1日目 P会場 10:00～18:00

コアタイム 13:00～13:45

6月16日(金) 第2日目 P会場 9:00～16:15

コアタイム 《ありません》

- | | |
|------|--|
| P-01 | 佐賀県中小企業家同友会と連携した産学連携事例紹介
○佐藤三郎・平尾泰博（佐賀大学）・谷田正行・平島崇志（佐賀県中小企業家同友会） |
| P-02 | 広島県における医工連携の取組みーひろしま医療関連産業研究会ー
○鈴藤正史（広島大学） |
| P-03 | ユネスコ無形文化遺産「結城紬」の質感とシステム化に関する研究
○石川智治・森博志・佐々木和也・阿山みよし（宇都宮大学）・吉葉光雄（栃木県産業技術センター） |
| P-04 | 日本原子力研究開発機構における知財のご紹介
○大坪道朗（日本原子力研究開発機構） |
| P-05 | 2型糖尿病と高尿酸血症の正の相関性とイチゴファイトケミカルの作用
近藤真司・安達真一・○矢ヶ崎一三（宇都宮大学） |
| P-06 | 影とハイライト表現可能な線画彩色に関する研究
○倉田沙織・森博志・外山史・東海林健二（宇都宮大学） |
| P-07 | 信州大学工学部における工農連携による取組み『食・農産業の先端学際研究会』について
○赤崎寿樹・千田有一・天野良彦・白川達男（信州大学） |
| P-08 | 青森県産サーモントラウトの輸出に関する予備的知見の報告
○福田覚・泉ひかり・泉慎也・室館麻衣子（弘前大学）・岡村恒一（オカムラ食品工業）・嵯峨直恆（弘前大学） |
| P-09 | 青森市産食の総合プロデュースに関する取組み
○福田覚・泉慎也・室館麻衣子・泉ひかり・嵯峨直恆（弘前大学） |
| P-10 | 陸奥湾産ホタテガイの付加価値化に資する評価調査の試み
○福田覚・室館麻衣子・泉慎也・泉ひかり・嵯峨直恆（弘前大学） |

- P-11 気象災害軽減イノベーションセンターの設立 (1)
～気象災害軽減の技術における産学官連携の中核機関を目指す～
○中村一樹・中島広子・飯島幸 (防災科学技術研究所)
- P-12 気象災害軽減イノベーションセンターの設立 (2)
～産学官の人材、技術、情報の糾合の場としての気象災害軽減コンソーシアム～
○中島広子・中村一樹・飯島幸 (防災科学技術研究所)
- P-13 北関東デジタルものづくりネットワークによるデジタルものづくりの活用支援
○宮間浩一 (栃木県産業技術センター)・小谷雄二 (群馬県立群馬産業技術センター)・大高理秀 (茨城県工業技術センター)
- P-14 栃木県の木質バイオマス発電所における長期的な燃料調達の可能性
○山本高久・有賀一広・古澤毅 (宇都宮大学)・白澤紘明 (信州大学)・當山啓介 (東京大学)・鈴木保志 (高知大学)・小高哲夫 (トーセン)
- P-15 食用きのこのケミカルバイオロジーに関する産学共同研究
○横田信三・石栗太・金野尚武・羽生直人 (宇都宮大学)・大前宗之・山内隆弘 (北研)
- P-16 「きらきら星脳活計」の活用方法
○糸川恵里 (ソフトシーデシー)・青木恭太 (宇都宮大学)
- P-17 二次元衝突噴流の自励振動に関する研究
○魚谷秀也・二宮尚 (宇都宮大学)・高橋秀行・武田玄太郎・伊藤優 (JFE スチール)
- P-18 自動車フロントガラスの中間膜廃材を利用したおもしろ凸凹絵の具「ディンプルアート・カラー」の商品開発と普及活動
○木村隆夫 (宇都宮大学)・安藤保・佐々木哲也・永山正道・石川英雄 (エヌ・ピー・アール)
- P-19 らくらく操作・遠隔探査ロボの開発
○武田陽・○向田和樹・○築瀬昌文 (オグラ金属)
- P-20 酸化チタン光触媒を用いたフィルターレス VOC 除去・除菌脱臭機の開発
○中井俊一 (マロニエ技術研究所)・石井清 (宇都宮大学)・吉成誠 (マロニエ技術研究所)
- P-21 酸化チタン光触媒を用いたフィルターレス除菌加湿機の商品化
中井俊一 (マロニエ技術研究所)・鈴木昇 (宇都宮大学)・○吉成誠 (マロニエ技術研究所)
- P-22 状況をプロトタイピングする
～ Game-Based Situation Prototyping を用いたモデリング手法～
○前波晴彦・三浦政司 (鳥取大学)

運営資金等を支援いただいた企業・機関

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）

公益社団法人栃木県経済同友会

花王株式会社

株式会社足利銀行

株式会社北研

株式会社大麦工房コア

鹿沼相互信用金庫

株式会社大高商事

株式会社栃木銀行

有限会社吉成印刷

宇都宮大学地域共生研究開発センター産学交流振興会

産学連携学会第15回大会(とちぎ大会)運営・事務局

平成29年4月1日現在

大会長	石田朋靖	国立大学法人宇都宮大学長
副大会長	小林辰興	公益社団法人栃木県経済同友会筆頭代表理事
実行委員会		
委員長	池田 宰	宇都宮大学 理事・副学長
副委員長	鈴木 昇	宇都宮大学 地域共生研究開発センターセンター長・教授
	網屋毅之	宇都宮大学 地域共生研究開発センター副センター長・教授
委 員	関野和則	株式会社足利銀行 地域振興部部長
	篠崎雄司	宇都宮市経済部産業政策課 課長
	太田 正	作新学院大学 経営学部 前学部長
	高橋和夫	株式会社大高商事 代表取締役会長
	中野 誠	株式会社栃木銀行 法人営業部 地域創生室室長
	五家真佐江	公益社団法人栃木県経済同友会 専務理事
	柳 道夫	公益財団法人栃木県産業振興センター 理事長
	関本充博	栃木県産業労働観光部工業振興課 課長
	伊藤寛和	株式会社日刊工業新聞社栃木支局 支局長
事務局		
事務局長	網屋毅之	宇都宮大学地域共生研究開発センター 副センター長・教授
副事務局長	野本義弘	宇都宮大学地域共生研究開発センター 副センター長・准教授
幹 事	出口勝彦	宇都宮大学地域共生研究開発センター コーディネーター
副幹事	桑江良昇	宇都宮大学地域共生研究開発センター 客員教授・コーディネーター
事務局員	杉山和寛	宇都宮大学地域共生研究開発センター 技術専門職員
アドバイザー	鈴木 昇	宇都宮大学地域共生研究開発センター センター長・教授